

馬込だより

第514号
令和4年1月31日発行
大田区立馬込小学校
校長 吉藤 博和

<2月の行事予定表>

『福はうち！ 春はもうすぐです』

副校長

1月は「行く」2月は「逃げる」3月「去る」というように、あっという間のスピードで3学期は過ぎていきます。本校においても新型コロナウイルスの感染症対策を徹底しながら教育活動を継続し、それぞれの学年が1年のまとめに取り組んでいるところです。

さて、2月3日は節分、2月4日は立春です。立春を過ぎてても寒い日が続くこともありますが、春の到来を感じる季節となります。節分と言えば、豆まき。「不苦者有智」これは茶道の言葉で、「苦と思わざる者は、智有り」と読むそうですが、「ふくはうち」とも読むそうです。「どんな逆境にあっても智恵があればそれを乗り切ることができる。だからこそ順境にあっても智恵を磨いていくことが大切である」「努力を続けることができる者は、大成する」という教えです。例えば学校生活の中で考えると、持久走の取組、走り続けるのが苦しくなっても、続けて走っていくことで持久力がついていきます。かけ算九九、すぐに覚えることができなくても日々努力することで計算力が身に付いていきます。新出漢字や縄跳び、楽器の演奏など、努力を重ねることで、できるようになっていくことはたくさんあります。

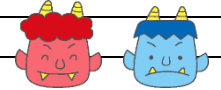
子供たちは、この一年間、思うような活動ができない時期もありましたが、色々なことを知り、たくさんのことを学び、努力を重ねることで、できるようになったことが増えました。「今年1年で、〇〇ができるようになった！」と自信をもっていえる子がたくさんいると思っています。そして、進級に向けて新たな目標を立て、挑戦し続ける気持ちをいつも持ってほしいです。

馬込小学校の桜の木も芽吹く春に備え、少しずつ膨らんできています。学校や家庭と地域の中で6年間育てられた97名の桜の若木が、「花を咲かせて」卒業していく春ももうすぐです。

【お願い】

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、児童、同居の家族に風邪症状がある場合は、登校を控えてください。「風邪症状」には、発熱、せき、頭痛、吐き気、腹痛などの体調不良のように幅広い症状があることをご理解ください。感染予防・感染不安のお休みは、「出席停止」となります。

日	曜	行事予定
1	火	
2	水	PUT 高
3	木	
4	金	児童集会 オンライン工場見学（5年）
5	土	特別時程 土曜授業 土曜 PUT 文化教養委員講演会
6	日	
7	月	全校朝会 PUT 低
8	火	お話会（高） 新入生保護者説明会 学年活動（6年） 午前授業（1，2年）
9	水	PUT 高
10	木	大田区漢字検定（2校時） 安全指導
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	全校朝会
15	火	自転車教室（2年）
16	水	コース別下校のため5時間授業 選挙体験教室（6年）
17	木	
18	金	6年生交流集会 避難訓練（火災） 学年活動予備日（6年）
19	土	
20	日	
21	月	全校朝会
22	火	
23	水	天皇誕生日
24	木	特別時程
25	金	保護者会（3，4年） 6年生を送る会
26	土	
27	日	
28	月	全校朝会 PUT 低



2月生活目標 「寒さに負けず元気にすごそう」

生活指導部

2月4日は立春です。暦の上では春の始まりとされていますが、まだまだ寒い日が続いています。3学期が始まって1か月が経ちますが、早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムは身に付いているでしょうか。寒さに負けないためには、規則正しい生活習慣と適度な運動をすることが大切です。休み時間は校庭に出て、元気に遊ぶとともに、休み時間後には、うがい・手洗いをし、感染予防に努めさせていただきます。

5年 お箏体験

音楽

1月18日(火)の1～3時間目に5年生の音楽でお箏の体験を行いました。この授業は、本来4年生の教科書に載っているものですが、昨年度はコロナの影響を受け、実施することができませんでした。1年遅れではありますが、2人の先生をお呼びし、行うことができました。

新年よく耳にする「春の海」を箏とフルートでの演奏を聴いた後、児童は3～4人の班に分かれて、「さくらさくら」を練習しました。初めてのお箏に戸惑う様子もありましたが、弾き方を知り練習を重ねると、徐々にできるようになっていました。

授業の最後には、班で1人ずつ立ち、全員で合わせて演奏をしました。どのグループも最後まで曲が繋がり、短時間での練習とは思えないくらいの上達ぶりでした。

中学や高校の音楽でも、和楽器を演奏することができるので、今回の体験をきっかけに興味をもってほしいと思います。



スクールサポートまごめ ふれあい感謝状21 優秀賞受賞

「馬込わくわく体験」「土曜理科・英語教室」「楽しいおこと教室」「漢字能力検定」「生活科・総合的な学習、家庭科等の学習指導支援」等々、日頃から馬込小学校の教育活動を支援してくださっている「スクールサポートまごめ」が、「東京都において、子供たちの育成に多大なる成果をあげられた団体」に贈られる「ふれあい感謝状21 優秀賞」を受賞しました。

家庭学習DXの取り組み

経営支援

馬込小学校では、これからの社会を生きる子供たちが自ら学ぶ姿勢を養うため、11月よりChromebookを活用した家庭学習の推進を図っています。ドリル学習や調べ学習、読書記録や動画視聴による予習・復習にプログラミングなど、取り組んでいる内容は実に様々。自分に必要な学習を自分で組み立てて取り組んでいます。まだまだ取り組み状況に個人差が大きいこと、カード記録は担任の声掛けが必須であることなど、課題は見られます。しかし、習慣化できている子供たちの姿を見ていると、幅広い知識を獲得できていたり、自信をもって授業に取り組めたりなど、得るものは大きいようです。

何事も、始めることは簡単でも続けることはなかなか難しいものです。学校では、子供たちが「やってみたい!」と思える学習となるような仕掛けづくりを行い、引き続きサポートしていきます。

6年 総合の学習

6年担任

6年生の総合的な学習の時間では、2学期から継続的に各クラスで学習を進めて来ました。「馬込小の課題は何か」「馬込小をよりよくするために自分たちに何ができるか」を考え、活動してきました。

3組では「もっと全校の交流をしたい!」と考え、全校サイン交換大会と各クラスの紹介ムービー製作を行いました。1年生から6年生まで、多くの子供たちが校庭に集まり、サイン交換を行って交流を深めたり、ムービー視聴では各クラスの雰囲気を知らせたりすることができました。

1組、2組では、それぞれ学校全体の課題や、できていない部分について調査し、これからの具体的な活動内容を話し合っているところです。感染が広がっている制限のある中ではありますが、卒業を控えた6年生として、お世話になった馬込小学校のために出来ることを実行していきます。